

1の申請窓口で1の補助金申請者につき1枚のシートを作成してください。1の補助金申請者で2戸以上あっても1枚です。

グループ番号(下4桁)	番号	03-	
補助金申請者(施工者) 事業者番号(下5桁)・事業者名	番号		事業者名

- ：必須書類 ▲：建築確認申請を要する地域の場合に必要な書類
 ○：補助事業の計画変更を行った場合に必要書類 △：建築確認申請が不要な地域の場合に必要な書類
 ■：同一のグループから同一申請窓口にて、1回目の申請の場合は必須書類。2回目の申請の場合は提出不要。

申請窓口へ提出する補助金申請者毎に作成し、補助金申請者及びグループ事務局による確認を行い、適合の場合は「レ」印、該当しない場合は「/」印を「記入欄」にご記入ください。	補助金申請者記入欄	グループ事務局記入欄	申請窓口記入欄	
			チェック欄	備考
このチェックシートAは、 交付申請用で請負・売買共通 ですが、適切に使用していますか。 ※対象住宅の契約形態に応じて、対象住宅毎にチェックシートB(請負用)又はチェックシートC(売買用)も必要です。	●		適	否
補助金交付申請書【様式2】 ※1回の申請で、1の申請窓口にて1枚です。 対象住宅の件数分は必要ありません。	●		有	無
事業者番号：支援室から送付した通知に記載されている番号を記入していますか。			適	否
受付時期：交付申請の受付時期は記入していますか。(第1期、第2期…の別)			適	否
申請日：グループ事務局に提出する日を記入していますか。			適	否
住所：本社の住所を記入していますか。			適	否
：都道府県名より記入していますか。			適	否
代表者印：本社の代表印を押印していますか。			適	否
：直前の交付申請と同じ印を使用していますか。(2回目以降)			適	否
代表者、住所等の会社の情報が、適用申請書記載事項確認念書から変更はありませんか。 →変更がある場合は評価事務局での計画変更の手続きが必要です。			適	否
その他、記入漏れや誤記はありませんか。			適	否
法人の登記簿謄本	■		有	無
発行日は「補助金交付申請書一括提出届【様式1】」の提出日より3カ月以内のものですか。			適	否
原本ですか。			適	否
履歴事項全部証明書、又は現在事項全部証明書ですか。			適	否
法人の登記がなされていない場合、それに代わる書類を添付していますか。 (例：建設国保の写し、事業所の労災保険証又は申込受理書写し等)			適	否
建設業の許可証明書(通知書)の写し	■		有	無
補助金申請者と、会社名、代表者名、所在地が一致していますか。			適	否
許可時から変更がある場合は、変更の手続きを行った書類(所管庁の受領印のあるもの)を添付していますか。			適	否
許可期限は切れていませんか。			適	否
許可の種類は「建築工事業」ですか。			適	否
許可が無い場合、建設業法に抵触していませんか。 (請負金額が1500万円未満、又は、延べ床面積が150㎡未満の木造住宅)			適	否
宅地建物取引業免許証の写し(売買契約による場合のみ)	■		有	無
補助金申請者と、会社名、代表者名、所在地が一致していますか。			適	否
許可期限は切れていませんか。			適	否
補助金申請者自らが施工し、自らが販売される住宅ですか。			適	否
会社再編に伴う変更が確認できる書類の写し	○		有	無
計画変更の手続きを行っていますか。			適	否
変更後の法人の登記簿謄本を添付していますか。			適	否
変更後の建設業許可書又は変更の手続きを行った書類(所管庁の受領印のあるもの)を添付していますか。			適	否
変更後の宅地建物取引業免許証の写しを添付していますか。(売買契約による住宅の場合)			適	否

対象住宅用のチェックシートB(請負用)又はC(売買用)へ続く→

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【H25】地域型住宅ブランド化事業 チェックシートA【交付：共通】(2/2)